

かけはしがわ



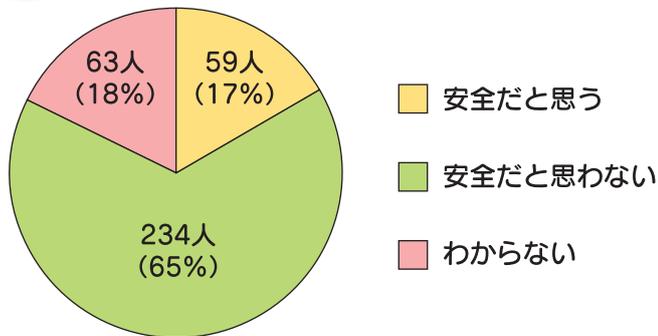
発行 国土交通省金沢河川国道事務所

梯川有識者委員会を開催しました!!

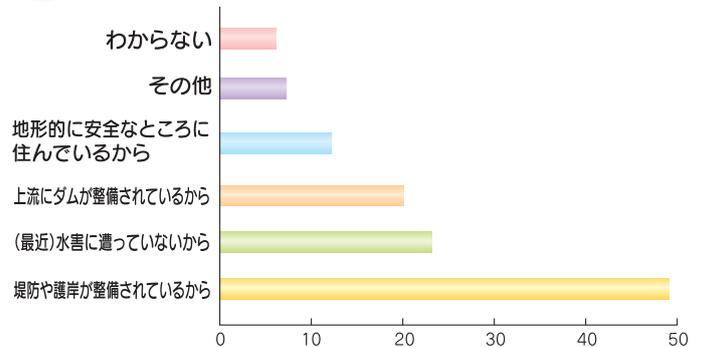
平成 23 年 2 月 1 日（火）小松市第一地区コミュニティセンターにて、「第 2 回梯川有識者委員会」を開催しました。今後おおむね 30 年間の梯川の整備計画の目標や具体的な整備内容を定める梯川水系河川整備計画の策定にあたり、梯川に関し学識経験者から意見を聴くことを目的に当委員会を設置しています。平成 21 年 3 月に第 1 回委員会を開催し、今回は 2 回目となります。事務局からは平成 21 年 11 月～12 月に小松市・能美市全域に対して実施した住民意見聴取結果や河川改修についての現状報告を行いました。

◆住民アンケート結果

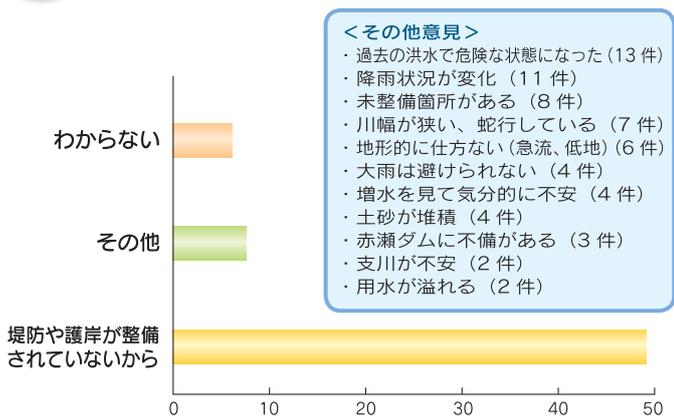
Q1 梯川は今後の大雨（水害）に対して安全だと思いますか？



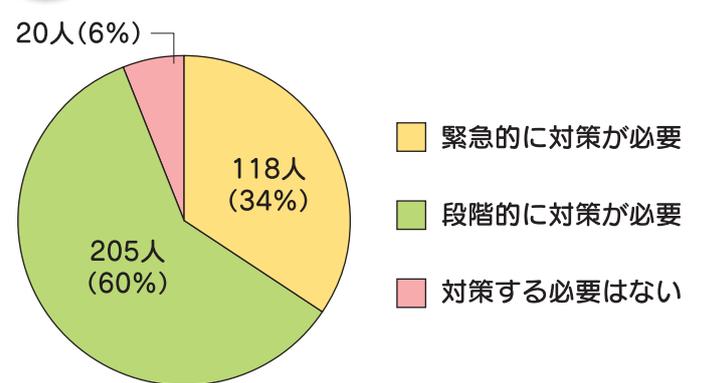
Q2 Q1で「安全だと思う」と答えた方はその理由を教えてください（複数回答可）。



Q3 Q1で「安全だと思わない」と答えた方はその理由を教えてください（複数回答可）。



Q4 梯川における治水対策の必要性をどのように感じていますか？



委員からは、「アンケート集計で回答者の居住地区などがわかるようにできないか？」や「今後、河川整備計画策定の過程で示される整備メニューは1つに絞らず、自由に考えられるよう複数案を並べることが必要」等の多くの意見を頂きました。

なお、第1回～第2回の委員会資料及び議事要旨は金沢河川国道事務所ホームページからご覧になれます↓。



第 2 回梯川有識者委員会の様子

改修工事の紹介

平成 23 年 3 月 11 日現在では下記の 10 件の河川改修工事を施工しています。⑥～⑩の工事については、周辺にお住まいの皆様に対して工事説明会を実施する予定です。工事期間中はご迷惑をおかけすると思いますが、ご理解・ご協力をお願い致します。

	工 事 名	工 期	請 負 業 者
①	天神水管橋撤去及び大川町築堤工事	平成 22 年 3 月 16 日～平成 23 年 3 月 25 日	株式会社江口組
②	梯川天神耐震対策工事	平成 22 年 9 月 29 日～平成 23 年 3 月 29 日	中島建設株式会社
③	梯川島田低水護岸工事	平成 22 年 9 月 2 日～平成 23 年 3 月 30 日	株式会社江口組
④	梯川どうば川樋管改築工事	平成 22 年 9 月 4 日～平成 23 年 5 月 31 日	加越建設株式会社
⑤	梯川大川町築堤及び市道付替外工事	平成 22 年 11 月 16 日～平成 23 年 3 月 30 日	株式会社江口組
⑥	梯川川辺低水護岸工事	平成 23 年 3 月 1 日～平成 23 年 11 月 15 日	株式会社江口組
⑦	梯川川辺築堤外工事	平成 23 年 3 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日	株式会社丸西組
⑧	梯川市道橋梁下部工事	平成 23 年 3 月 9 日～平成 23 年 9 月 30 日	酒井工業株式会社
⑨	梯川市道橋梁上部工事	平成 23 年 3 月 5 日～平成 23 年 12 月 20 日	株式会社日本ピーエス
⑩	梯川平面築堤護岸工事	平成 23 年 3 月 15 日～平成 23 年 10 月 14 日	本・金剛経常建設共同企業体



⑧梯川市道橋梁下部工事 ⑨梯川市道橋梁上部工事

小松市天神町周辺は小松天満宮の周囲を堤防で囲む輪中方式で河川改修を進めています。輪中堤と外周堤をつなぐ連絡橋を新規に設置する工事を行います。連絡橋の車道幅員は 6.5 m、歩道幅員は 1.5 m、橋長は約 24.6 m で、PC 橋※です。



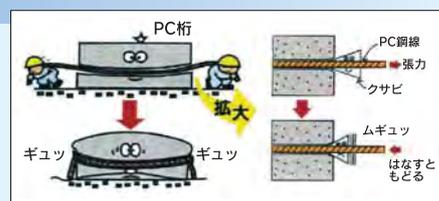
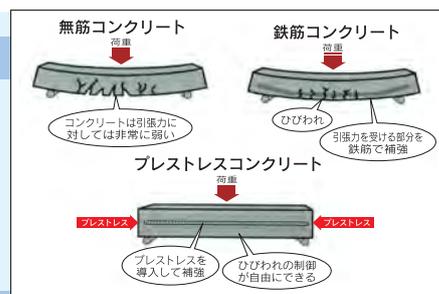
小松地区河川改修工事(平成 23 年 3 月 11 日現在) 平成 22 年 6 月撮影航空写真

PC 橋とは？

PC とは「Prestressed Concrete (プレストレスト・コンクリート)」の略称で、「あらかじめ (Pre) 応力 (Stress) を与えられたコンクリート」のことです。PC の技術を用いることによって、コンクリートの性質である圧縮には強いが、引張りには弱いという最大の弱点を克服することができます。鉄筋コンクリートは、引張力に対して抵抗する構造ですが、コンクリートの多少のひび割れは避けられません。一方、PC ではあらかじめコンクリートに圧縮応力を作用させることによって、ひび割れを生じさせない構造としたり、ごくわずかのひび割れ幅に制御することも可能です。

プレストレスの導入方法？

コンクリートにプレストレスを導入するには PC 鋼材と呼ばれる高強度の剛材を使用します。PC 鋼材は鉄筋の 5～6 倍の強度を持っています。プレストレストコンクリートを作る為には、PC 鋼材を引っ張って張力を与えた後、その張力が逃げないように定着具を用いてコンクリートに固定します。すると、引張られていた PC 鋼材は元に戻るうとして、コンクリートに圧縮力を与えることができます。このプレストレストコンクリートを橋に応用することによって、径間が 100 m を越える橋が架けられるようになり、現在多く見られるコンクリート橋はこの PC 橋です。



■ 河川水辺の国勢調査 (底生動物) を実施しました !!

金沢河川国道事務所では、梯川の自然環境を調査する「河川水辺の国勢調査」を行っています。この調査は、毎年1つの生物項目(魚類・鳥類・植物など)を対象に約5年に1回のスケジュールで実施しています。平成22年度は底生動物の調査を夏と冬に3地点で行いましたので、調査結果の概要についてご紹介します。(※速報値のため訂正されることがあります。)

調査地点



調査方法

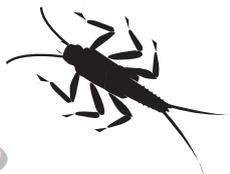
底生動物とは、河川の水の中に生息する水生昆虫類や貝類、エビ・カニ類、ゴカイ類、ヒル類などをいいます。

底生動物の採集は、エクマン・バージ型採泥器やサーバーネットなどを用いて、瀬や淵、水際の植物など環境の異なるさまざまな箇所で行いました。



確認種

調査の結果、梯川全体で204種の底生動物が確認されました。上流側の2地点では、ヤマトビケラの仲間やナガレトビケラの仲間など「きれいな水」を指標する底生動物が多数確認されました。



重要種・外来種

重要種とは、環境省や石川県のレッドデータブックに掲載された希少な生物をいいます。調査の結果、ヒラマキガイモドキなど梯川全体で3種の重要種が確認されました。

外来種とは、もともとその場所にいなかったのに、人間活動によって他の場所から持ち込まれ住みついた生物をいいます。調査の結果、サカマキガイなど梯川全体で4種の外来種が確認されました。

底生動物相からみた水質環境

底生動物調査結果より、梯川の水質環境を評価した結果、平均スコア値[※]は6.5となりました。このスコア値は全国109水系の1級河川を平均した値と同程度となります。

エクマン・バージ型採泥器



水深の深い箇所では、エクマン・バージ型採泥器を用いて、泥の中にある底生動物を採集する。

サーバーネット



水深の浅い瀬では、サーバーネットを用いて、石の下にいる底生動物を採集する。

ヤマトビケラの仲間



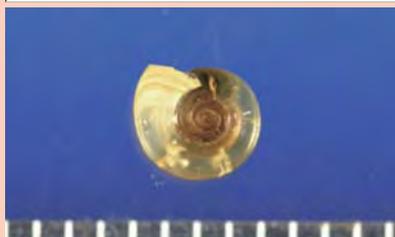
体は太くイモムシ状で、頭と胸は固くて茶色。幼虫は砂や小石を利用し亀のこうらのような巣をつくる。

ナガレトビケラの仲間



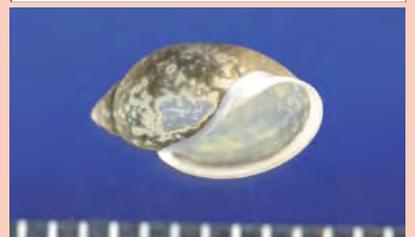
体は細長いイモムシ状で、やや緑がかっている。幼虫は巣をつくらずに石の上や間を歩く。

ヒラマキガイモドキ (重要種)



重要種。4~5mmの円ばん形の殻をもつ。流れの緩やかなところに生息する。

サカマキガイ (外来種)



外来種。10mm程度の殻をもち多くの巻貝とは逆巻きである。全国に生息する。

※平均スコア値とは?

河川に生息する底生動物から水質環境の良好さを評価した値です。平均スコア値は0~10の値をとり、10に近いほどよい環境を示します。

梯川河川愛護モニター活動紹介

河川愛護モニターの石田さんに梯川について感じたことを報告していただきました。ほんの一部ですがご紹介いたします。

■ 11月の活動報告

11月11日(木) 午前10時10分～、久しぶりに天候に恵まれ梯町・大川町地内の道路付け替え工事及び小松大橋関連耐震工事と埋蔵文化財発掘調査現場の作業を見学し、現場囲い堀の写真・絵を見た。その後に河川敷ゴミ処理作業を行ったが随分と堆積した部分があり、午後2時に終了した。

11月25日(木) 午後1時50分～、城南橋から石田橋において、ゴミが堆積する場所でプラスチック・空き缶・ペットボトル等生活用品を多数回収した。



平成22年度
梯川河川愛護モニター
いしだ ひろし
石田 広行さん

■ 活動内容に対する意見、感想等

11月11日(木) 左岸河口より2.8k付近親水空間芝生張り部分の天神水管橋付近は流出物が漂着する位置であり、約1時間以上もかけてゴミを拾った。工事担当者ももう少しボランティア精神で周辺の河川水流状況からゴミ漂着位置にまで目を開かして気を使って頂きたいと思った。一人では結構きつかったが、自分的にはすっきりした気持ちになれたのは事実。

11月25日(木) 右岸河口より1.6k付近プレジャーボート係留付近は流失物が漂着する位置であり、約50分かけてゴミを拾った。流量観測用杭のある地点の水際部分は繁茂するバラやヨシ中に浮遊物があつて、取りきれなかった。河川ボランティア作業で要請等あったらピンポイントとしてこの様な箇所はぜひ紹介し、依頼して欲しい。栄養ドリンク剤の瓶類はプレジャーボートの利用者と思われる。猫のトイレ砂が堤防内法面に捨てられており、「トイレの神様」に叱られると思った。

河川美化へのご協力ありがとうございました。梯川では年に数回、「梯川協議会」等の主催でごみ拾いを実施しています。多数の市民のご参加をお願いいたします。

「平成23年度河川愛護モニター」を募集しています。

国土交通省金沢河川国道事務所では、地域住民の皆様の河川への関心が高まっていることから、積極的な協力を求めて、河川愛護モニターを募集しています。

1. **活動内容**： (1) 担当の河川に対する意見。モニターご自身の河川愛護に関する活動報告(毎月)
(2) 金沢河川国道事務所の河川事業やイベントなどに対する感想・意見(随時)
(3) 地元の情報提供
(4) 河川愛護モニター会議への出席
2. **募集人員**： 手取川、梯川それぞれ2名ずつ
3. **応募資格**： 手取川または梯川の付近にお住まいで満20才以上の心身共に健康な、河川愛護に関心をお持ちの方
4. **任 期**： 平成23年7月1日より平成24年6月30日まで
5. **応募締切**： 平成23年5月31日
6. **そ の 他**： 河川愛護モニターの方には、金沢河川国道事務所より、薄謝を進呈いたします。
7. **お申し込み・お問い合わせ先**： 金沢河川国道事務所 河川管理課 TEL:076-264-9916 FAX:076-233-9612

お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-9910

小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧になれます。



国土交通省 北陸地方整備局

金沢 河川 国道 事務所